

わたくしたちは、利根川と手賀沼にかこまれ自然と歴史にはぐくまれた我孫子の市民です。
わたくしたちは、田園教育文化都市をめざす市民としての誇りをもち、明日への願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。
水と緑と土のにおいがいっぱいの 住みよいあびこにします
心と体をきたえ 生き生きと働き 伸びゆくあびこにします
老人を大切にし 子どもの夢を育て 幸せなあびこにします
ふるさとを愛し 文化を高め 豊かなあびこにします
みんなで話しあい きまりを守り 明るいあびこにします

下水道特集 1

下水道
きれいな水を未来まで



都市化の進展とともに、手賀沼や利根川など公共用水域では水質汚濁が進んでおり、本年3月には水質汚濁に係る環境基準に新たに15項目が加えられました。水は大切な資源であり、毎日の生活に欠かすことはできません。水を汚すのも、きれいにするのも使っている私たちです。下水道は、生活の中から排出された汚水をきれいにさせ、快適な環境づくりに有効な手段です。そこで、下水道についての理解を深めていただくため、今号から3回シリーズで「下水道特集」を行います。今号は、下水道の概要や使える区域、接続工事の方法などについてお知らせします。次号からは、下水道の財政状況などについてお知らせする予定です。
下水道課 ☎(85)1111 内線546

下水道計画のあらまし

下水道事業は、全体計画に基づいた年次計画で進められています。

全体計画では平成17年を目標準とし、市域4317ヘクタールのうち農地などを除いた2318ヘクタールの区域で、19万4000人の皆さんが下水道を使うように定めています(下図参照)。

もっと身近な認可という計画では、目標年を平成6年として、1018ヘクタールの区域で下水道が使えるように考えており、計画人口は8万

9000人と見込んでいます。

平成4年度末における普及状況は、面積が800ヘクタールでそこに住んでいる人は7万人。実際に使っている人は6万1000人となっています(下図参照)。

全体計画に対して使える区域で約35パーセント、市人口では約57パーセントとなっています。しかし、実際に使っている人は約50パーセントです。

下水道の投資効果は、すべての人が使ってこそあらわれるものです。使えるのに使っていない人は、一日でも早く利用して下さい。

多くの費用と時間が必要です

下水道は汚水を運ぶ管と、その汚水を処理する終末処理場が完成してはじめて機能します。国や県、市では重要施策として積極的に整備を進めています。

市では、手賀沼の汚濁を断ち切り、住みよいまちづくりにかかせない施設として整備を進めて20年がたち、実際に使えるようになって12年になります。この間に投じられた費用は115億円にもなっています。このように下水道の整備には、多額の費用と長い年月が必要となります。主要な工事については、国や県からの補助金を得て行っていますが、もちろん、市もたくさ

んの費用を出しています。

こうして作られた下水道も使われなければ役に立ちません。手賀沼や利根川の水をきれいにするとともに、より快適な生活環境づくりのため、下水道が使える区域の方で、まだ下水道を使っていない方は、速やかにご利用ください。

一日も早く

接続工事を

下水道は、皆さんに利用されなければ役に立ちません。既に下水道が使える区域で、まだ下水道に接続していない方は、トイレや台所、浴室などから出る汚水をまとめて下水道に流す、水まわりの工事を一日も早くしてください。

なお、雨水は別の管で道路の側溝などに流すようにしてください。

工事費用の目安は、し尿浄化槽を廃止する場合は20万円、くみ取り便所を改造する場合は40万円位でしょう。いずれにしても、これらの工事は市

下水道使用料の算出方法

下水道を利用されると使用料が必要になります。使用料は、下水道使用水量に応じて算出しております。

市の水道を利用の方は水道料金と一緒に、井戸水を使用の方は口座振替でお支払いいただきます。

下水道使用水量の決め方
◎水道水使用の場合：水道の使用水量
◎井戸水使用の場合：1か月1人当たり6立方メートルを使用水量とみなしています。

料金の試算例

一般家庭で1か月24m³を使用した場合
・基本料金 10m³まで 600円
・超過料金 10m³×60円 600円
4m³×65円 260円
1,460円
消費税(外税方式) 43円
合計 1,503円

料金表 (1か月当たり)
基本料金: 水量 10m³まで 料金 600円
超過料金 (1m³につき): 水量 11m³から20m³まで 60円, 21m³から30m³まで 65円, 31m³から40m³まで 75円, 41m³から50m³まで 95円, 51m³から100m³まで 130円, 101m³以上 180円

水洗便所改造資金貸付制度のご利用を

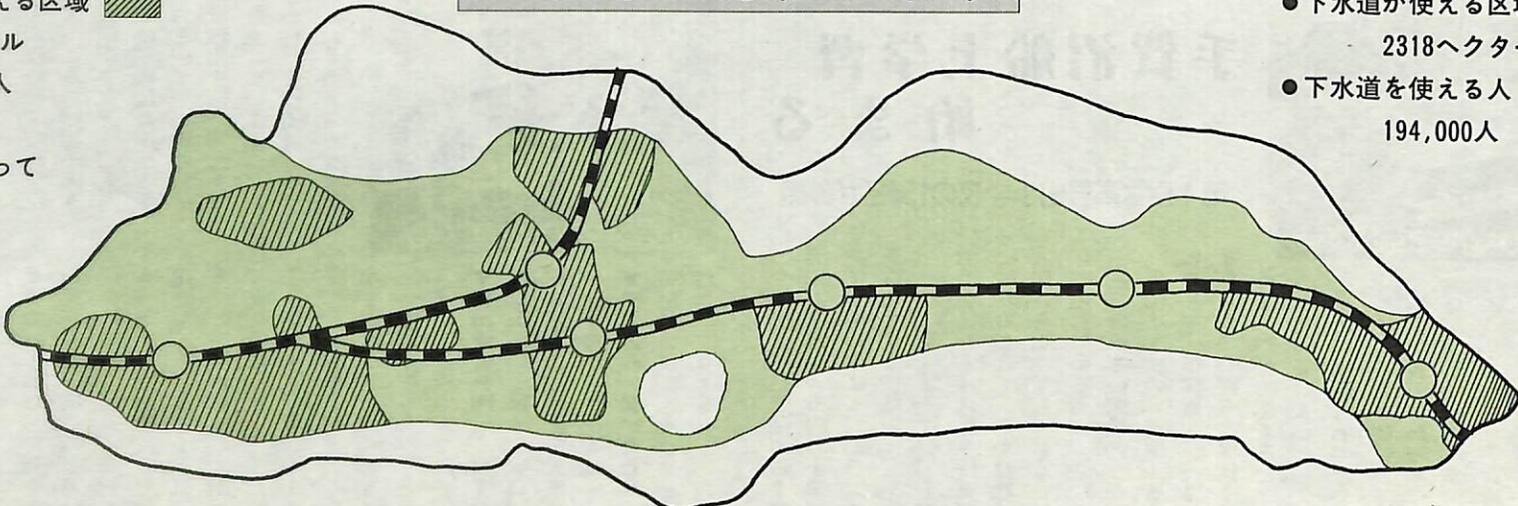
市では、くみ取り便所や浄化槽をとり壊して下水道に接続する場合、工事費用の貸付制度(下表)を設けていますので、ぜひご利用ください。ご希望の方は、下水道課にお問い合わせください。

貸付制度の概要表
区分: 貸付額 40万円以内, し尿浄化槽 20万円以内
返済: 50か月以内の月賦償還, 40か月以内の月賦償還
受取り: 口座振り込み
保証人: 必要
手続き: 工事店が代行
利息: なし

下水道の現在と未来

- [現在]
●下水道が使える区域 800ヘクタール
●住んでいる人 70,000人
●下水道を使っている人 61,000人

- [未来]
●下水道が使える区域 2318ヘクタール
●下水道を使える人 194,000人



情報公開制度 懇話会委員を募集

市民参加の制度作りを...

市では、市民参加のまちづくりを進めるために、平成3年度から行政情報公開の制度化を検討してきました。これは、プライバシーや法令によって制限されている事項などを除いて、行政の情報公開することによって開かれた行政を目指すものです。

今年の7月からは、市民のみならずの広い視野と専門的な立場から検討していただくために、情報公開制度懇話会を設置します。

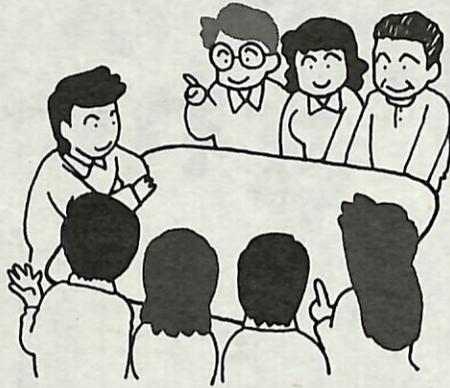
この懇話会に参加し、制度作りをしていただける一般市民代表の方を募集します。

なお懇話会は、一般市民代表の方をはじめ、学識経験者や各種団体から推薦された方など、15名で構成されます。

＜募集の要項＞

▼募集人員 3名

▼応募資格 平成5年5月1日現在、市内に引き続き3か月以上お住まいの満20歳以上



▼任期 7月から12月(予定)

▼報酬 出席1回につき6500円(懇話会は月1〜2回行われます)

▼選定方法 選定委員会により選定

▼応募方法 4000字詰め原稿用紙1〜2枚に「情報公開制度について」の意見をまとめ、住所、氏名、生年月日、性別、職業、電話番号を明記し、6月7日(月)消印有効までに、我孫子1858市役所文書課情報公開担当へ

6月1日は

人権擁護委員の日

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中

心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

人権とは、全ての人が等しく幸せな生活を営むための基本的な権利です。

人権擁護委員は、皆さんの人権が侵されないように監視したり、人権が侵された人がいた場合には相談相手になって救済に努めてくれます。

市には、法務大臣が委嘱した5名の人権擁護委員(下表参照)がいます。

相談は毎月25日前後に市役所市民相談室で行っているほか、自宅相談も受けていますのでお気軽にどうぞ。

なお、相談は無料で秘密は固く守られます。

▼問い合わせ 広報広聴課市民相談係(85)1111

漆原啓子・迫昭嘉・上村昇

トリオコンサート

親子のクラシックの夕べ

日時: 6月26日(土)

午後4時開場 5時開演

場所: 市民会館

みずみずしく清潔な音の響き、新鮮な香りとつややかな音色(漆原)、豊かな表現力と透明感のある美しい音(迫)、清澄で重厚な音色(上村)と各個が高い評価を受け、第1級のソリストとして活躍している3人によるコンサート。

音楽体験をとおして豊かな情操をほぐくんでほしい、親子の共通の話題をもってほしい、そんなコンサートです。

▼演奏曲目 ドヴォルザーク「ソナチネ リスト」バラード第2番口短調ほか

▼日時 6月26日(土)午後4時開場、5時開演

▼場所 市民会館

▼問い合わせ 教育委員会社会教育課(85)11151

6月10日(木)から30日(水)まで 建築物等実態調査にご協力を

6月10日(木)から30日(水)まで、平成5年度建築物等実態調査を行います。

この調査は、建設省が毎年行っているもので、建築物や住居の実態を調査して、今後の国や都道府県の建築行政等に役立てる目的で行われるものです。

調査項目は、建築物の使用済み率や、新築、増、改築の時期と内容、取り壊しの時期とその原因などがあります。

期間中は、建築指導課職員が対象となるお宅を訪問し、使用している方からの聞き取り調査を行います。

調査対象となった建築物を使用している方のご協力をお願いいたします。

▼調査日時 6月10日(木)から30日(水)までの土曜・日曜日を除く毎日、午前9時から午後5時

▼問い合わせ 建築指導課

計量器定期検査

計量器定期検査日程表

月日	時間	検査場所	対象区域
6月1日(火)	午前10時~午後3時 (正午~午後1時は休憩)	布佐市民センター本館 (旧布佐支所)	布佐・布佐1丁目・都・布佐平和台・布佐下・新々田
6月2日(水)		湖北地区公民館	新木・中野・中里・都部・古戸・日秀・新木野
6月3日(木)		市役所本庁	高野山・天王台・東家孫子・下ヶ戸・柴崎・久寺家・つくし野・青山・我孫子・並木
6月4日(金)		保健センター	湖北台
6月7日(月)		市役所本庁	若松・緑・栄・寿・泉本町・白山・船戸・台田・根戸
6月8日(火)		市役所本庁	前記日程で受検できなかった方

平成5年度の計量器定期検査を上表のとおり行います。商取り引きなどで計量器を使用している方は、必ず検査を受けてください。

なお、検査を受けていない計量器を、商取り引きなどに使用すると処罰される場合があります。ご注意ください。

▼対象 計量器を取り引きや証明などに使用している商店、工場、病院、学校、宅配取次店など

▼持参 計量器、事前調査の際に交付された申請書(押印)、検査手数料

▼問い合わせ 市民生活課

人権擁護委員

氏名	住所	電話番号
田中量純	青山162	(83)2558
石井靖男	布佐2224	(89)2351
別府孝子	船戸2-9-32	(84)2320
鬼澤三郎	我孫子563-10	(82)2061
表てる子	白山3-5-27	(85)0396

あびこあれこれ

手賀沼船上学習 始まる

第1回は高野山小学校の154名が参加



初めて見るヘドロにびっくり...

今年で3年目を迎える手賀沼船上学習が、市内の小中学校高学年を対象に4月23日(金)から始まりました。

これは環境保全課が、手賀沼の現状とすばらしさに実際に触れることで、水や自然の大切さを知ってもらおうと毎年実施しているもの。

初日は肌寒い天候のなか、高野山小学校の6年生154名が参加。市職員が、パネル等を使って手賀沼の現状や昔のの様子を説明すると、熱心に聞いていました。

また、実際に沼の水やヘドロを見るとびっくり。子供たちはそれぞれの浄化への願いをこめて「手賀沼を汚さないようにしたい」とか、「死んでいた魚がかわいそう」といった感想文をまよめました。



ビデオに出演中の子供たち

このビデオは、市内の小中学校を対象に教材として配布するほか、市民のみならずへの貸し出しも行います。ぜひ、ご利用ください。

▼貸出受付日時 6月1日(火)から、土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く毎日、午前9時から午後4時

▼申し込み・問い合わせ 電話でクリーンセンター(87)0015へ

ごみ減量を考える ビデオが完成

6月1日(火)から貸し出し申し込み受付

近年の使い捨て時代を反映して、ごみの増加が大きな社会問題となっています。市では、市民のみならずの協力を得て、ごみの減量と再資源化を行い、大きな成果を上げています。

しかし、まだ減量可能なごみがたくさんあります。

このビデオは、市内の小中学校を対象に教材として配布するほか、市民のみならずへの貸し出しも行います。ぜひ、ご利用ください。

▼貸出受付日時 6月1日(火)から、土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く毎日、午前9時から午後4時

▼申し込み・問い合わせ 電話でクリーンセンター(87)0015へ

第8回 手賀沼写真コンクール

= 四季おりおりの作品を募集 =



第7回手賀沼写真コンクール最優秀賞
題名：波紋 小田川雅朗氏(沼南町)

クリーン手賀沼推進協議会では、今年も手賀沼写真コンクールを行います。
応募作品の中から優秀なものを表彰するとともに、季節にあつた作品を1994年版「手賀沼カレンダー」に使用します。
応募方法は次のとおりです。ふるって応募ください。

- ▼テーマ 手賀沼とその周辺
- ▼規格 カラー4ツ切り判で横版
- ▼募集期間 6月1日(火)から30日(水)まで
- ▼応募資格 市内外在住を問わず制限はありません。
- ▼応募規定 ①作品は未発表のものに限り、1人5点まで。②応募作品は原則として返却しません。③応募作品は、応募票(市環境保全課に用意)に、住所、氏名、年齢、電話番号、撮影場所、撮影年月、題名を記入し、添付すること。④第1使用権は主催者に帰属し、手賀沼カレンダーほか、刊行物に使用することがあります。
- ▼応募先・問い合わせ 〒270の11我孫子市我孫子1858市役所環境保全課 ☎(85) 1111



▶昨年参加した子どもたち

参加者募集

子ども会5・6年生研修会

子ども会育成会連絡協議会では、子どもによる、子どものための、子どもを育成することを目標に活動しています。

今年も、市内の子ども会会員の交流と、子ども会のリーダーの養成を目的に研修会を行います。

- ▼対象者 市内子ども会の小学校5・6年生
- ▼定員 30名から80名(申し込み多数の場合は先着順)
- ▼参加費 1人2500円(5月24日に集金、キャンペーン含む、交通費は別途)
- ▼研修時間 午前10時から午後3時
- ▼持参するもの 筆記用具、上履き、弁当、水筒(キャンペーンは別)

子ども会5・6年生研修会日程

月/日	内容	場所
5/23(日)	子ども会のABC	研修は市内各小学校体育館を予定
6/27(日)	プログラムを作ろう	
7/10~11(土・日)	みんなの力で楽しいキャンプを!	
11/13(土)	クラフト&評価と反省	
平成6年1/8(土)	リーダーとの交流会	

あびこ植物図鑑



四月も末になると、野や道端で白い花穂が風に揺れるチガヤ

チガヤ (いね科)

チガヤを見掛けるようになる。チガヤは春の末に葉に先駆けて絹毛を密生した花穂を出す。花穂は銀白色で美しく、初めのうちは褐色のおしべもよく目立つ。チガヤの花穂で未だ開かない若いものはツバナ(茅花)といい、抜き取ってかみしめると、かすかな甘みを感じられる。また、地下には根茎といわれる白くて長い地下茎があり、冬になると甘くなるので「あまちか」と呼ばれることがある。漢方では根茎を茅根といいい、止血や利尿薬として用いている。チガヤというのは「千なる茅」という意味で、茅が群生することに基いた名である。(文・写真 佐久間俊行)



213

地域活動の拠点に

近隣センターとしては、布佐南、天王台北、根戸に続き、市内4館目の(仮称)新木地区近隣センターが、平成6年3月の完成を目指し、作業が進められている。

「新木にも多目的な活動ができる施設ができますね。地元のみなさんの理解と協力が得られ、ようやくここまでできました」と笑顔を見せる。

ど人望も厚く、この事業に計画当初から取り組み中心的な役割を果たしてきた。準備会設立から今日まで苦労もあつたと思うが、「今は来年4月の開館に向け、管理運営・規則など打ち合わせにも熱が入り、自分たちで作って

いるという意識を強く感じています」と熱く語る。新木地区は福祉の活動拠点として身体障害者福祉センターやあらかき園など障害者のための施設が多いのも特徴。また全体が文字通り障害者や高齢者のみなさんにやさしい福祉のまちである。

施設は鉄筋コンクリート造り2階建て。高齢者や体の不自由な方、車椅子の方にも利用しやすいようエレベーターも設置されている。新たにできる近隣センターは「丘陵地をいかした最高の場所にできますね。地域活動の拠点として、新木地区の交流の場としてみなさんに愛され、気軽に利用していただける施設にしたい」と抱負を語る。

行政と地元住民が作る近隣センターは今後、市民の期待と関心が高まると高まるであろう。趣味は、スポーツ観戦。70歳。



新木地区まちづくり協議会会長

たかし 隆 さん (新木野) とう 藤 さん 佐 藤 隆 さん (新木野)

青空市出店者募集

- ◆開催日 6月13日(日)、雨天の場合は20日
- ◆時間 午前10時から午後4時
- ◆場所 手賀沼公園コミュニティ広場



昨年のあやめまつり

今年も水生植物園の花菖蒲の開花にあわせ、第10回あやめまつりを開催します。あやめまつり実行委員会では、催し物のメインとなる青空市の出店者を募集します。

- ▼申し込み期限 5月25日(火)まで
- ▼出店料 1区画(間口約3メートル)ごとに3000円、電気コンセント1個につき1000円。
- ▼申し込み・問い合わせ 市商工会 ☎(82) 3131

登校拒否サポートサークル

『フリーパレット』をご存じですか

近年、地域社会や家庭を取り巻く環境は大きく変化し、不登校児童・生徒の増加は大きな社会問題となっています。いじめや友達ができないなどの理由で悩んでいる児童を対象に、ボランティアのみならず、家庭訪問や交流会などを企画し、良き相談相手、遊び相手になります。子ども達の意志を尊重しながら「生きる喜び」「人とふれあう楽しさ」等を体験し、自分らしさを求め育んでいけるよう援助します。一人でも悩まずにお気軽にご相談ください。

スタッフ (援助者)	メンバー (利用者)
児童福祉に興味、関心をもつ、18歳以上の男女(学生・一般を含む)によるボランティアで構成。	現在登校拒否、いじめ等で悩んでいる児童。友達や兄弟が必要とされる小学生から高校生までの男女。

市社会福祉協議会事務局

- ▼対象 市内在住の小学生から高校生
- ▼活動内容 *不登校児童の話し相手、遊び相手* 家庭訪問(希望者に限る)* 交流会や行事等の参加
- ▼申し込み・問い合わせ 電話で社会福祉協議会 ☎(84) 11539へ



はやし なおあき 林 直誠くん (柴崎台・1歳2か月)

あさくら まりな 朝倉 眞莉菜ちゃん (新木・1歳3か月)



すこやかちゃん

電力中央研究所一般公開

▶日時 5月23日(日)午前10時から午後4時(雨天決行・入場無料)
▶場所 電力中央研究所
▶内容 講演会:「大量に発生する二酸化炭素に挑戦する」午後2時から、施設公開:穴を掘らずに地面の下を見る、体験釧路沖地震、あなたのお家を探してみよう、酸性雨つてなかに、その他:電気自動車の展示・試乗、野だて(我孫子市茶道連盟)、ほか催し物多数
▶交通 我孫子駅南口から送迎バス運行(午前10時から15分間隔)
※車でのご来場はご遠慮ください。
▶問い合わせ (財)電力中央研究所業務課☎(82)1181

工場開放・空き缶リサイクルキャンペーン

▶日時 5月23日(日)午前10時から午後3時まで(雨天決行)
▶場所 アサヒビール飲料製造株式会社柏工場(柏市根戸新田、北柏駅下車徒歩7分)入場無料
▶内容 飲料製造工程の見学、空き缶の無償回収、金魚すくい、ふわふわジョッキほか
▶問い合わせ アサヒビール飲料製造(株)柏工場総務部☎(32)2101

第42回利根川水系連合水防演習

▶日時・場所 5月29日(土)午前9時から、野田市岩名1丁目地先江戸川左岸、東武線川間駅より送迎バス運行(雨天決行、参加無料)
▶内容 水防工法演習、救護・救援演習、炊き出し、降雨体験ほか
▶問い合わせ 県河川海岸課 ☎043(223)3153

ほしゅう 3B体操会員

年令を問わず気軽に楽しめるストレッチ・リズム体操です。
▶日時 毎週月曜日午前10時から11時30分(最終月曜日をのぞく)
▶場所 市民体育館
▶会費 月額2000円
▶問い合わせ 吉成☎(82)5677

手賀沼親水広場「プランクトン教室」「ミュージカル」参加者

手賀沼親水広場では、手賀沼浄化に対する市民の皆さんの理解を深めることを目的にプランクトン教室及びミュージカルを行います。
◎プランクトン教室
▶日時 6月19日(土)から平成6年3月までの隔月第3土曜日午後2時から4時
▶場所 手賀沼親水広場
▶内容 プランクトンに関する講義および実験観察
▶対象 小学校4年生以上の方
▶定員 20名
◎ミュージカル
▶練習期間 6月上旬から12月7日までの毎週火曜日
▶場所 手賀沼親水広場「水の館」
▶定員 小学生以上の男女約50名
▶練習時間 小・中学生…午後4時から6時、高校生以上…午後6時から8時
▶参加費 いずれも無料
▶申し込み・問い合わせ 電話で手賀沼親水広場☎(84)0555へ(ただし、ミュージカルは6月4日まで)

Table with 3 columns: 講座名, 日時, 募集人数. Includes courses like '布佐南地区講座生 まちづくり協議会' and '赤十字家庭看護法講習会受講者'.

お知らせ

求人取り扱い説明会

▶日時・場所 6月8日(火)午後2時から4時、松戸市民会館
▶対象 平成6年3月新規学校卒業予定者を採用予定の事業主の方
▶問い合わせ 松戸公共職業安定所求人企画部門☎0473(48)6100

新潟県人会

新潟県出身の方ご連絡ください。
▶連絡先 丸山☎(88)9169

6月30日まで「不正改造車を排除する運動」を実施中。
=関東運輸局千葉陸運支局=

明るい話題

- ♥我孫子ガス(株)から消防予防行政のためにと広報連絡車1台の寄贈がありました。
♥我孫子自動車整備協同組合から福祉のためにと10万円の寄付がありました。
♥やつでグループの皆様から布佐橋上駅舎の完成記念にと布佐支所及び布佐駅に植木(しあわせの木)の寄贈がありました。
♥湖北台保育園にと萩谷様(湖北台)からおもちゃの寄贈がありました。
♥我孫子新潟県人会様から社会福祉協議会へ福祉基金にと2万円の寄付がありました。

日曜当番医・1週間の行事

テレホンサービス☎(85)1313

Calendar table for the week of May 16th to 31st, listing events like '日曜当番医' and '心配ごと相談'.

平成5年5月1日現在 *世帯数41,030世帯 人口123,315人 男61,894人 女61,421人

- 市役所本庁 85-1111
●つくし野支所 84-8801
●湖北支所 88-0828
●湖北支所 88-2111
●布佐支所 89-2358
●教育委員会 85-1151
●水道局 84-0111
●消防署 84-0119
●少年センター 84-1900
●保健センター 87-1131
●市民会館 84-3311
●公民館 中央 82-0515 湖北地区 88-4433
●鳥の博物館 85-2212
●市民体育館 87-1155
●市民図書館本館84-1110 湖北台分館87-3055 布佐分館89-1311 移動図書館87-0909
●都市改造事務所 85-1171
●身体障害者福祉センター 88-0141
●あらかき園 88-4188
●つつじ荘 88-0123
●西部福祉センター 85-5818
●生活環境課(浄化槽) 87-2379 (ゴミ)87-0015 (し尿)88-2547
●近隣センター 布佐南89-3740 天王台北82-9988 根戸83-5363
●市民センター 寿83-7722 湖北台88-9927 布佐本館89-1193 布佐ステーションホール89-5800

もよおし

消費生活講座 「あなたの食卓に今何が起きているか」

▶日時 5月25日(火)午前10時から正午まで
▶場所 天王台北近隣センター
▶定員 先着30名(受講無料)
▶講師 和田三千代氏
▶申し込み・問い合わせ 電話で市民生活課☎(85)1111内線329

すこやか料理教室

▶日時 5月20日(木)午前9時受付、9時30分から11時30分まで
▶場所 保健センター
▶対象 新婚家庭の主婦、妊婦
▶内容 献立づくりのアドバイス、調理実習
▶参加費 300円
▶持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、母子健康手帳
▶申し込み・問い合わせ 電話で保健センター☎(87)1131

第7回我孫子市手工芸祭

▶日時 5月21日(金)から23日(日)午前10時から午後5時まで(ただし、23日は午後4時まで)
▶場所 市民会館
▶内容 各種手工芸品の展示
▶問い合わせ 宮本☎(84)5837

男声合唱団シャウテイング・フォックス第2回定期演奏会

▶日時 5月23日(日)午後2時30分開場、3時開演
▶場所 市民会館
▶入場料 800円(全席自由)
▶入場券販売所 平賀書店他
▶問い合わせ 片倉☎(87)1377 桐谷☎(88)7464

野村生涯学習勉強会

▶日時・テーマ 5月26日(水)家庭と学校の関連は…家庭と社会の関連は…、6月25日(金)人は一人で生きられるでしょうか(いずれも午前10時から午後3時まで)
▶場所 市民会館(参加費500円)
▶問い合わせ 山田☎(82)5663 (夜間のみ)

第6回美術家協会グループ展 「鳩美会油絵展」

▶日時 5月27日(木)から30日(日)午前10時から午後6時まで(ただし、27日は午後1時から、30日は午後5時まで)
▶場所 市民会館(入場無料)
▶問い合わせ 田崎☎(82)0826

東葛飾地域福祉フェスティバル

▶日時・場所 6月6日(日)午前11時から午後4時まで、JR松戸駅市民ギャラリー(入場無料)
▶内容 福祉関係の展示、体験コーナー、福祉施設のバザー、世界身体障害者芸術協会絵画展
▶問い合わせ 東葛飾支庁社会福祉課☎0473(61)2114

海上自衛隊下総航空基地祭

▶日時 5月23日(日)午前9時から午後3時まで、22日午後6時30分から沼南町中央公民館で前夜祭
▶場所 下総航空基地(沼南町)
▶内容 航空機の展示、体験搭乗ほか(入場無料)
▶問い合わせ 下総教育航空群広報室☎(91)2321内線658・356

県民のためのC型肝炎医療講習会

▶日時・場所 5月29日(土)午後1時30分開場、船橋市東部公民館
▶講師 金井弘一氏(東芝中央病院院長、厚生省難治性肝炎研究員)
▶テーマ C型肝炎に対するインターフェロン療法の評価と今後の対策
▶参加費 300円(資料代含む)
▶問い合わせ 田辺 ☎043(272)7631

手賀沼親水広場ネイチャーゲーム

▶日時 5月23日(日)午前10時から午後3時まで(参加無料)
▶場所 手賀沼親水広場
▶対象・定員 小学生以上、先着60名まで
▶持参 運動可能な服装、昼食、(雨天の場合、室内ゲームに変更)
▶申し込み・問い合わせ 電話で手賀沼親水広場☎(84)0555